

# 長峰地区

令和4年12月17日 (総合体育館ミーティングルーム)

No.	質問内容	回答
1	尾根幹線道路の整備の進捗を教えてください。	くじら橋から少し先の辺りから若葉台と多摩市の境あたりまで本線トンネル工事がされると東京都より伺っている。来年度に業者が決まったら、あらためて説明がされる予定で、本年度中には本線の工事には入らないと伺っている。現状、一部で左右両側の擁壁の工事に着手していると聞いている。(担当課課長より説明)
2	本線トンネル工事が着手されると、長峰ヴェルディフィールドにアクセスしている市道1,937号線は、無くなってしまうのか。	尾根幹線本線は、長峰3丁目辺りから順次トンネルで土の中に“もぐって”いくこと構造となることから、東京都が行う尾根幹線本線のトンネル工事により、長峰ヴェルディフィールドへのアクセス道路(市道1,937号線)に影響は無いと考えられる。(担当課課長より説明)
3	工事完成予定はいつ頃、予定されているのか。	東京都からは、トンネル工事や堅谷戸大橋工事を含めて、4車線化への工期は、現在のところ、令和11年度までと聞いている。なお、令和5年度以降に、トンネル工事等の工事業者が決定した後、改めて詳しい内容について、地元住民への説明を行う予定であると伺っている。(担当課課長より説明)
4	尾根幹線のトンネル工事は、稲城長峰ヴェルディフィールドの水質管理に影響を及ぼさないのか。	トンネルは深くもぐるため、水質自体には影響は及ぼさないと東京都より伺っている。(担当課課長より説明)
5	これまでに工事の説明会が何度かあったようだが、案内がきたことがないのはなぜか。	市広報での案内はしているが、今後地域の連合会を通じての案内もしていただくよう東京都に申し伝える。
6	側道は現状のまま残るのか。	側道については、幅が少し広がり、歩行者用道路も設けてほぼ今のまま残る予定。
7	南多摩駅から帰ってくる時にシェアサイクルを使いたいが、長峰のステーションがいっぱいと使えないため、ステーションを増やして欲しい。	シェアサイクル事業はオープンストリートという民間企業が実施し、市が協定を結ぶ形態をとっている。民間の事業であり、バスのような交通弱者の足の確保という性格の事業ではないため、市が赤字を出してまで補助・事業拡大するものではない。ただ、利用が増えていけば徐々に企業判断で事業拡大していく可能性はある。オープンストリートにステーションの拡充は要望している。
8	介護予防で若葉台公園で20~30人でラジオ体操をしているが、緑と環境課に公園の占有許可が必要か問い合わせたところ不要であるとの回答だった。ラジオ体操等で公園の一部を使用する時も占有許可申請をして、活動内容や団体によって使用料の免除をしてもらえるよう検討して欲しい。	公園は開放しているので、区画を占有するような場合以外は占有許可・使用料をとることはしていないため、自由に使ってください。ロープを張ってメンバー以外入れません、というような使い方をするのであれば、許可を取って使用料を払ってください。

No.	質問内容	回答
9	シルバーパスは所得に応じた負担があるが、都営交通が通っていない稲城市内は使える場面が少ない。高齢者の社会参加のためにも負担を少なくして欲しい。	シルバーパスは都の制度であり、都全域で使えるものなので、市からそのような要望を出すことは難しい。逆に市としては、都のバス路線や公共交通を拡充して欲しいと要望は出している。負担額と利用状況を勘案して購入を検討して欲しい。
10	真夏に炎天下を歩くのは危険なため、公園等に木陰を増やして欲しい。	街路樹等は必要箇所には植えており、新たに植栽するとなると管理も増えるため難しい。個別の箇所への植樹の希望がある場合にはお出しいただきたい。剪定については、剪定をしないと落ち葉の苦情が出る一方、剪定をすると「木をいじめている」等とご意見をいただくこともある。様々なご意見があるが、専門家の管理にお任せいただきたい。木陰だけでなく、熱中症対策のため、庁舎へのミスト設置等できるだけ配慮しながら対策を考えていきたい。